

令和5年5月改訂



かながわキンタロウ 着ぐるみ使用マニュアル

※着用者およびアテンドの方は、ご使用前に必ず本マニュアルをお読みください。

① 人員体制

- 着ぐるみを着用する時は、必ず2人以上で行う。
- 1回の出演は20～30分程度を上限とし、必ず休憩をとる。
- アテンドは、必ず1人以上つけ、移動時などの補助を行う。

② 控え室の確保

- 控え室は、着ぐるみを広げ、着替えることのできる十分なスペースを用意する。
- 控え室の床には、ビニールシート等を敷き、汚れた床や地面に着ぐるみを直接置かない。
- 控え室は、なるべく登場ポイントに近い場所に用意する。

③ 搬入・搬出

- 着ぐるみを積載できる車両(バン)および2人以上の運搬人員を確保する。
- 着ぐるみを搬入・搬出する際には、扉や壁に当てないように気をつける。

④ その他

- 雨天・降雪時等の屋外では使用しない。また、土の上では使用しない。
- 火気・水気には絶対に近づけない。

①パーツ構成



●頭



●胴体



●ズボン



●脚



●手

▼上記パーツは3つの収納袋に入っています。

・袋①:頭部 / ・袋②:胴体 / ・袋③:ズボン・脚・手

※脚を収納する際は、汚れが付かないようビニール袋などに入れてから収納してください。



②着用者の身長・服装等

- 適正身長は160cm～170cm。
- 極力、眼鏡・ピアス・アクセサリー・腕時計等は外す。
- 長袖・長ズボン(薄手で動きやすい生地が望ましい)、バンダナ、ソックス

③注意事項

- 前日の睡眠不足・二日酔いなどは厳禁
- 適度なストレッチなど準備運動を行う。
- 夏場は水分補給を充分に行う。
- 化粧はとる。

①ズボン・脚



- ズボンを履く。
- 脚を装着する。(内側にR・Lの印が付いています。)

②胴体



- アテンド2名が補助しながら、胴体の下側から「ばんざい」をするように被って袖に腕を通す。

③手



- 手袋を装着する。
指先が手袋の先まで届くよう、アテンドが補助する。
※手袋に肌が直接触れないよう、軍手等をはめる。
- 手を装着した後、袖が外側に来るように調える。

④頭



- 頭を装着する。
※頭に肌が直接触れないよう、バンダナ等を装着する。
頭の中にある送風機のスイッチを入れる



⑤最終調整



- 細かいズレやシワなどの手直しをする。また、その場で動いて頭がフィットしているかを確認。

※着脱の際は、必ず2名以上で補助をしてください。

※着ぐるみを脱ぐ場合は、以下の流れとなります。

①頭を外す ⇒ ②手を外す ⇒ ③胴体を脱ぐ ⇒ ④靴とズボンを脱ぐ

①頭



- 頭用の青い袋を用意し、地面に敷く。
(頭用の青い袋には「頭」と記載されています。)
- 袋の中央に、頭を髪の毛側を下にして入れる。

②脚・手・ズボン



- 脚・手・ズボンを袋に入れ、青い袋に入れる。

③胴体



- 胴体を黒い袋の中央に置く。
- ②で置いた足を、胴体の下の空洞部分に入れる。

※収納の際は、必ず2名以上で対応してください。

※その他の備品については、カバンに入れてください。

①着用者

着ぐるみ着用者は、次の事項に留意し演技してください。

- 動きは出来る限りオーバーアクション気味に動く。
- 写真撮影の際は、次頁「ポーズ一覧」を参考にポーズをとる。
- 小さな子どもとの握手は、できるだけ低い体勢で行う。
- アテンドとの間に「緊急事態」などを知らせるサインを決めておく。
- 視界が狭いため、進行スピードや方向はアテンドの指示に従う。
- 構造と素材の関係から小さな歩幅でしか歩くことができないため、長い距離を歩く、階段の昇り降り、段差を越える際は注意する。

②アテンド

- 着ぐるみとは「付かず離れず」を心がけ、緊急時の際にはすぐ対応できる距離にいる。
- アテンドが1人の場合は、着ぐるみの斜め前から先導し、必要なときは手を引いて着ぐるみの歩行を補助する。
- アテンドが2人以上付く場合は、前後に分かれて補助する。
- 着用者は周囲がほとんど見えないので、声かけにより周囲の状況を知らせる。
特に出入り口などの扉を通る際は、破損の恐れがあるので、周囲に当たらないよう誘導をする。
- 握手・写真撮影は、必ず正面から話しかけるように伝える。
- 周囲の状況に絶えず気を配る。握手や写真撮影の際は、人の整理を行う。
- 常に着用者の様子に気を配り、無理をさせないようにする。

③使用後の手入れ・保管について

- 搬入・搬出時は必ず収納袋に入れてください。
- 使用後は、陰干しを行い十分に乾燥させてください。
- 脚の裏側は汚れていますので、拭き取ってから収納してください。
- 胴体部を床置き保存する場合は、形状の崩れを防ぐため、立位状態にしてください。
2日以上続けて保存する場合は、ハンガーラック等に吊るしてください。

ポーズ一覧

- ① 片手を上げて。



- ② ばんざい！！



- ③ かつこよく決めたいときは！



- ④ 手をつないで一緒に撮ろう。



(顔を傾けるとカワイイですが、
首に負担がかかります)

- ⑤ 小さなお子さんは優しく頭をなでて。



- ⑥ おじぎ。



(首に負担がかかるので注意！)

着用者の皆様へのお願い

- ①着ぐるみに着用前後、触る前後で手洗いもしくは手指消毒をしてください。
- ②発熱又は風邪の症状がある場合は着用しないでください。